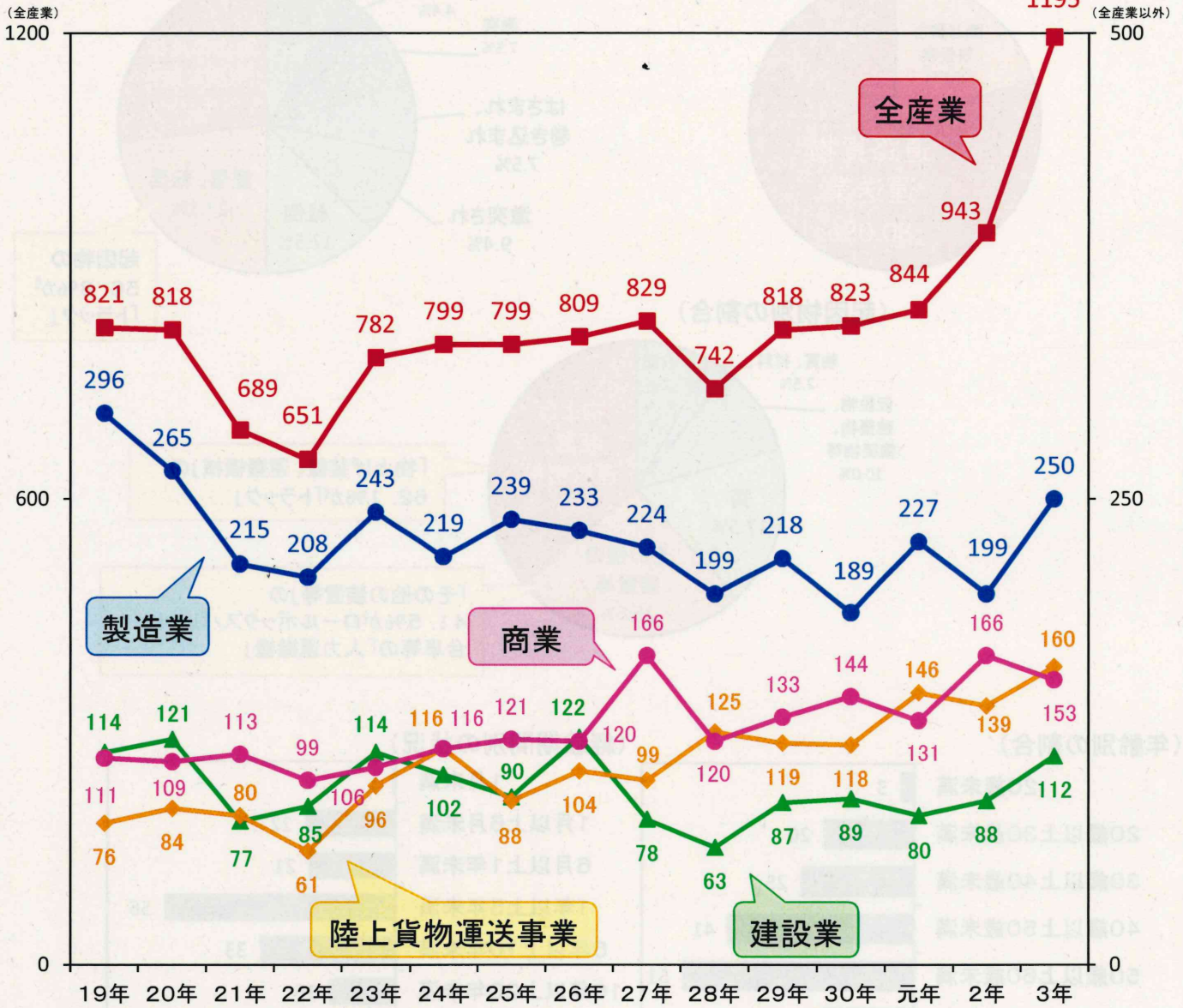


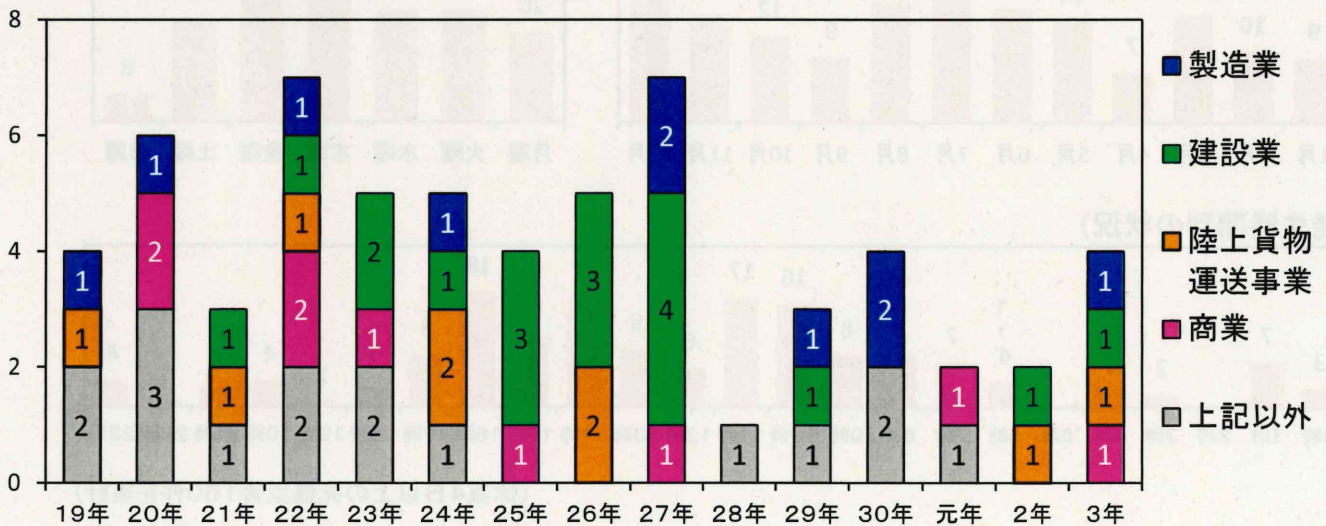
労働災害の現状

川越労働基準監督署

業種別の死傷者数の推移

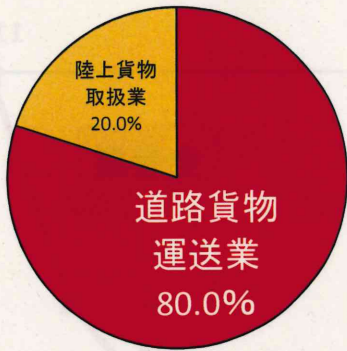


業種別の死亡者数の推移

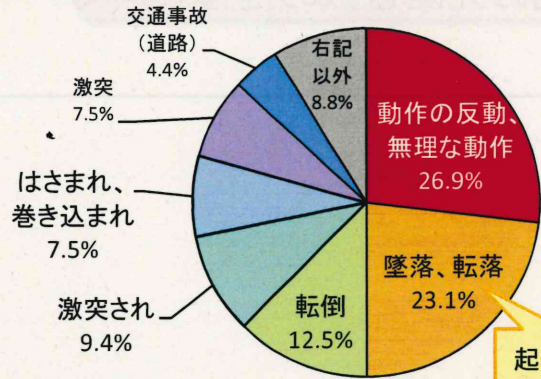


令和3年 陸上貨物運送事業における死傷災害発生状況（川越署）

（業種別の割合）

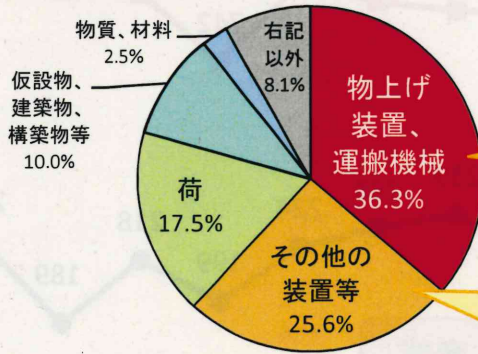


（事故の型別の割合）



起因物の56.8%が「トラック」

（起因物別の割合）



「物上げ装置、運搬機械」の62.1%が「トラック」

「その他の装置等」の41.5%がロールボックスパレット、台車等の「人力運搬機」

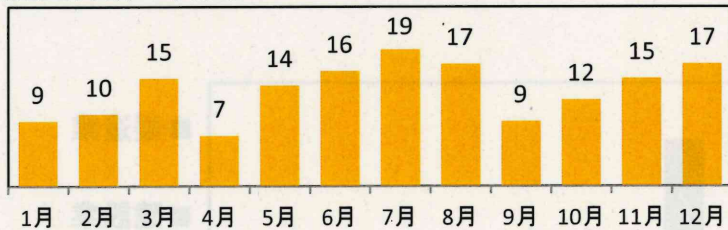
（年齢別の割合）



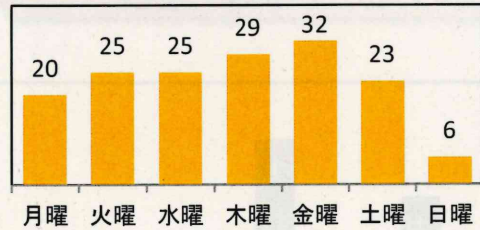
（経験期間別の状況）



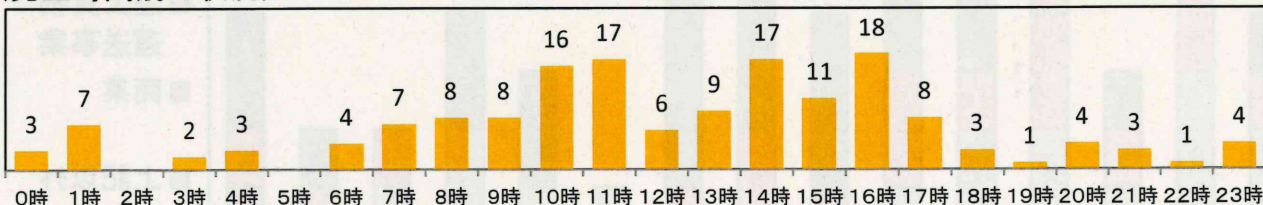
（発生月別の状況）



（発生曜日別の状況）



（発生時間別の状況）



（休業4日以上の死傷災害160件を集計）